

# Cat9kスイッチのスタックでスタンバイロールが欠落している場合のトラブルシューティング

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[オプション1: スタックモードのクリア](#)

[手順1: スタックモードをクリアする](#)

[手順2: スタックをリロードする](#)

[手順3: 確認](#)

[オプション2: スタンバイロールを持つAssignSwitch](#)

[ステップ1: Switch 2をスタンバイとしてセットアップします。](#)

[手順2: スタックをリロードする](#)

[手順3: 確認](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Catalyst 9000スイッチのスタックでスタンバイロールが欠落している場合のトラブルシューティング方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- LANスイッチングテクノロジーに関する基礎知識
- Catalyst 9000スイッチモデルに精通していること

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ハードウェア : Cisco Catalyst 9000シリーズスイッチ
- ソフトウェアバージョン : Cisco IOS XE

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 背景説明

スタック内の特定のスイッチにアクティブロールとスタンバイロールを割り当てるには、1:1の冗長性を使用します。これは、スタック内の任意のスイッチをアクティブまたはスタンバイにできる従来のN+1ロール選択アルゴリズムを上書きします。1:1の冗長性では、スタックマネージャはフラッシュROMMON変数に基づいて、特定のスイッチのアクティブおよびスタンバイロールを決定します。このアルゴリズムでは、1台のスイッチをアクティブに、もう1台のスイッチをスタンバイに割り当て、スタック内の残りのすべてのスイッチをメンバとして指定します。アクティブスイッチがリブートすると、そのスイッチはスタンバイになり、既存のスタンバイスイッチが新しいアクティブになります。既存のメンバスイッチは同じ状態のままです。

Cisco Catalyst 9000シリーズスイッチを使用するネットワーク環境で、スタンバイスイッチのロールが欠落している問題が確認されました。このドキュメントでは、問題の詳細な分析と解決手順について説明します。

## 問題

スイッチのスタックにスタンバイロールがないときに、問題が特定されました。

この問題を示す出力を次に示します。

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
show switch
```

```
Switch/Stack Mac Address : 8c44.a5a4.9d00 - Local Mac Address  
Mac persistency wait time: Indefinite
```

Switch#	Role	Mac Address	Priority	H/W Version	Current State
*1	Active	8c44.a5a4.9d00	15	V03	Ready
2					

```
Member
```

```
8c44.a5a5.2380 14 V03 Ready
```

```
<<< Missing Standby Mode
```

ROMMON変数では、次の値が観察されました。

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
show romvar switch all
```

```
<SNIP>
```

```
RET_2_RTS=
```

```
ROMMON_AUTOBOOT_ATTEMPT=3
```

```
STACK_1_1=1_0
```

```
<<< This indicates that switch 1 is Active and no switch is marked for the Standby role
```

```
STACK_HIGH_SPEED=1
```

```
SWITCH_DISABLE_PASSWORD_RECOVERY=0
```

```
SWITCH_NUMBER=2
```

```
<SNIP>
```

この変数は、スタックのすべてのメンバに設定することも、1つのメンバだけに設定することもできます。どちらの場合も問題を引き起こす可能性があります。

## 解決方法

### オプション1：スタックモードのクリア

スタックモードは、スタック内のスイッチでクリアする必要があります。次の手順を実行します。

#### 手順1：スタックモードをクリアする

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
switch clear stack-mode
```

```
WARNING: Clearing the chassis HA configuration will result in both the chassis move into Stand Alone mode after clearing its HA configuration and coming up with all interfaces in shutdown mode. Do you wish to continue? [y/n]
Switch#
```

```
copy running-config startup-config
```

#### 手順2：スタックをリロードする

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
reload
```

### 手順3：確認

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
show romvar switch all
```

```
<SNIP>
```

```
RET_2_RTS=
```

```
ROMMON_AUTOBOOT_ATTEMPT=3
```

```
STACK_1_1=0_0
```

```
<<< This indicate that no switch in the stack is marked as Active nor Standby
```

```
STACK_HIGH_SPEED=1
```

```
SWITCH_DISABLE_PASSWORD_RECOVERY=0
```

```
SWITCH_NUMBER=2
```

```
<SNIP>
```

これは、スタックがプライオリティに基づいてアクティブロールとスタンバイロールを選択するデフォルト値です。スタックモードがスイッチで以前に変更されていない場合、変数「STACK\_1\_1」はROMMON変数に表示されず、その値がデフォルト(STACK\_1\_1=0\_0)であることを示します。

### オプション2：スイッチにスタンバイロールを割り当てる

switch switch-number role コマンドを使用すると、スタンバイスイッチを1:1スタックモードに設定できます。スタックは1:1スタックモードで動作し、リブート後にアクティブまたはスタンバイを指定します。この例では、スイッチ2にスタンバイロールが割り当てられています。

ステップ1:Switch 2をスタンバイとしてセットアップします。

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
switch 2 role standby
```

```
WARNING: Changing the switch role may result in redundancy mode being configured to 1+1 mode for this s
```

### 手順2：スタックをリロードする

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
reload
```

手順3：確認

```
<#root>
```

```
Switch#
```

```
show romvar switch all
```

```
<SNIP>
```

```
RET_2_RTS=
```

```
ROMMON_AUTOBOOT_ATTEMPT=3
```

```
STACK_1_1=1_2
```

```
<<< This indicates that switch 1 is Active and switch 2 is the Standby
```

```
STACK_HIGH_SPEED=1
```

```
SWITCH_DISABLE_PASSWORD_RECOVERY=0
```

```
SWITCH_NUMBER=2
```

```
<SNIP>
```

## 関連情報

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)
- [スタックマネージャおよびハイアベイラビリティ設定ガイド](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。